

見守る

センサーが居室内を常時見守り。対象動作を検知するとスタッフのモバイルに即通知し、リアルタイムに状況確認が可能。

巡視回数
軽減

リアルタイム
確認

把握/検証

日々の活動状況を見る化。ご利用者の生活特性を把握・検証することで適切なケアや情報共有が可能に。

情報共有

活動状況
把握

見守りの先へ

見守るだけでなく、把握や検証によって蓄積した情報を元に、事故リスクを低減させるための環境整備や、最適なオペレーションの構築が可能になります。それらのリスクマネジメントを行うことで、高品質な介護サービスの提供が実現します。

改善

事故発生の状況や要因など蓄積した情報を元に、事故防止につながる環境整備や最適な業務改善に活用。

顧客満足度
アップ

業務の
最適化

未来

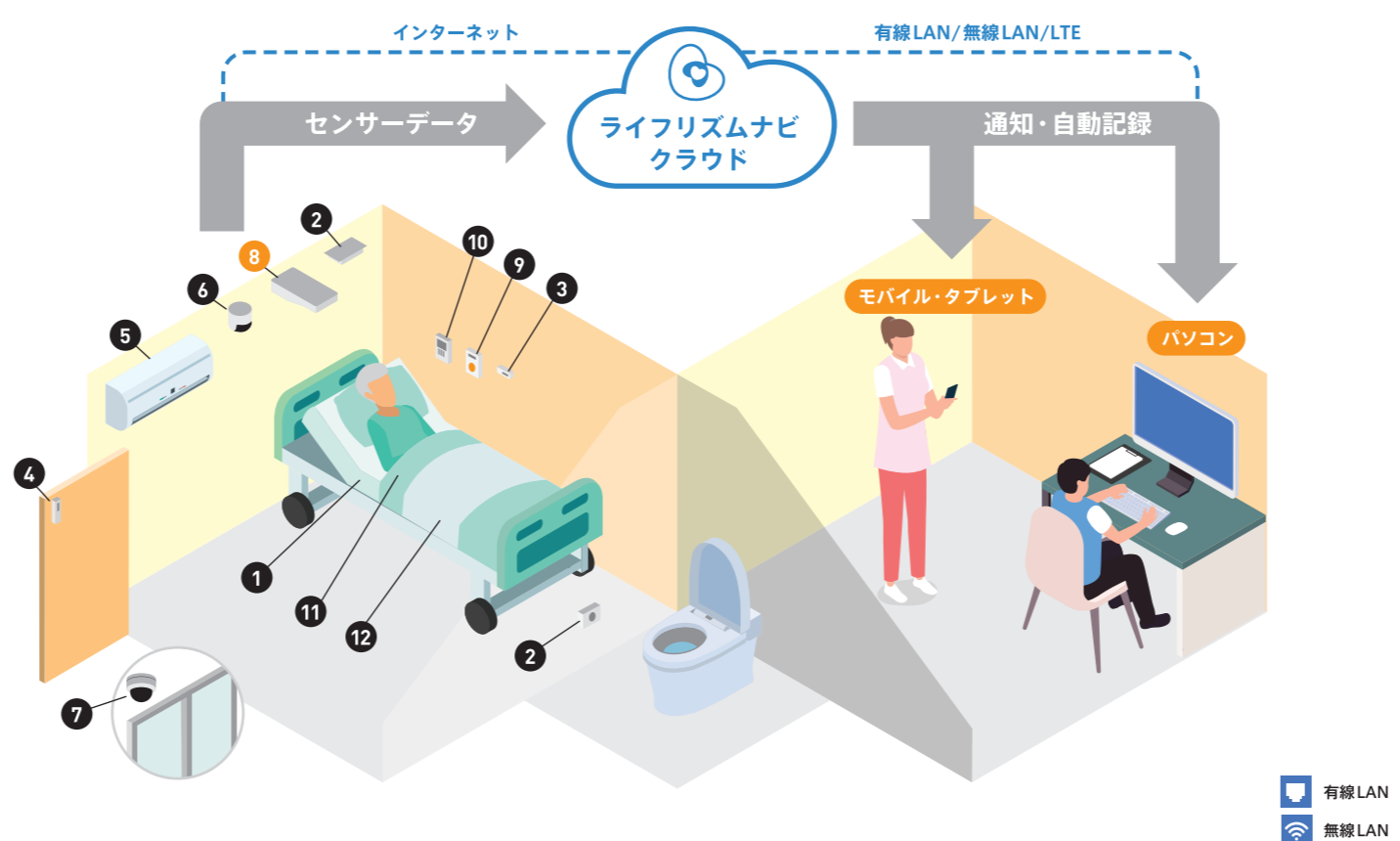
介護サービスの向上により、顧客満足度アップのみならず、スタッフの労働意欲も保ち、業務の最適化も実現。

環境整備

業務改善

ミライアイと連携する「ライフリズムナビ®」

ライフリズムナビ+Dr.は、センサーを活用したSaaS型高齢者施設見守りシステムです。室内に設置したセンサーで、室内の状況をリアルタイムに把握・アラート通知。さらに、センサーから収集されたデータで健康レポートを作成できます。大手介護記録システムにも、自動で保存可能です。



- | | | | | | | |
|------------------------|-------------------------|--------------|------------------|-------------------------|----------------------------|-------------|
| 1
AI搭載SleepSensor | 2
人感センサー
(トイレ・居室) | 3
温湿度センサー | 4
あけしめセンサー | 5
エアコン連携
コントローラー | 6
どこでも見守りカメラ
(有線/無線) | 7
顔認証カメラ |
| 8
転倒検知システム
ミライアイ | 9
呼び出しボタン | 10
見守りコール | 11
バイタル測定機器連携 | 12
排泄予測デバイス
DFree | 13
レピーター | |

転倒検知システム ミライアイの
詳しい情報、お問い合わせについては

ミライアイ グローリー 検索
<https://www.glory.co.jp/mirai-eye/>



※「mirAI-EYE」はグローリー株式会社の登録商標です。
※「ライフリズムナビ」はエコーナビスタ株式会社の登録商標です。
※製品の仕様・デザインの一部を予告なく変更することがあります。
※製品の写真は、警告・注意シールなどを省略している場合があります。
※印刷により、実際の色と異なる場合があります。
※ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

GLORY Confidence Enabled
人と社会の「新たな信頼」の創造へ

製造・販売 グローリー株式会社

本社 〒670-8567 兵庫県姫路市下野1-3-1 TEL(079)297-3131(代表)
マーケティング統括部 マーケティング部
〒101-8977 東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX TEL(03)5207-3160

※ GLORY はグローリー株式会社の登録商標です。

このカタログの記載内容は、2026年2月現在のものです。

FG010 GNR0226 NK

GLORY

転倒検知システム

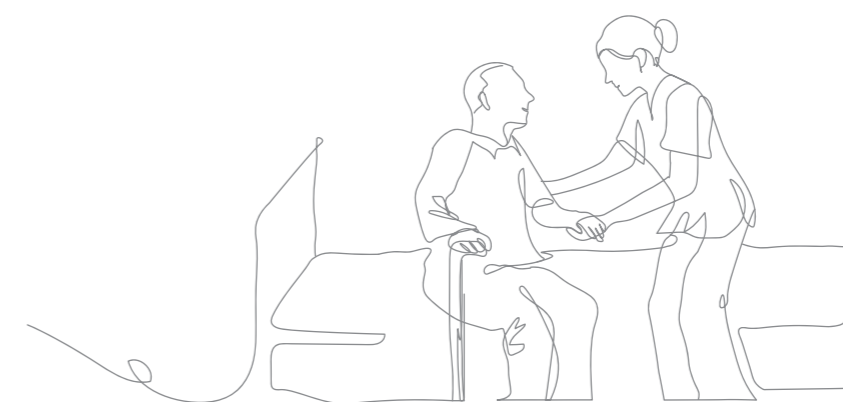
mirAI-EYE
ミライアイ

QFD-10A



見守り×未来

mirAI-EYEとともに創る新しい高齢者施設運営





mirAI-EYE
ミライアイ

ミライアイは、ご利用者の危険動作や予兆動作を検知し、即時にスタッフのモバイル端末へ通知する転倒検知システムです。先進の検知技術と分かりやすい通知機能、さらに声掛け機能を組み合わせ、安全で心強いケア体制づくりをサポートします。

見守り×未来

mirAI-EYE(ミライアイ)とともに創る新しい高齢者施設運営



介護現場における リスクマネジメントの必要性

介護現場における事故リスクは、事業全体の経営安定に直結する重要な課題です。一方で、慢性的な人手不足や業務の複雑化により、従来の「人の目と経験」に依存した安全管理には限界があります。「ミライアイ」を導入することで、事故の早期発見を可能にし、さらに事故・対応履歴を客観的なデータとして蓄積できるため、再発防止や業務改善に活用することができます。リスクマネジメントを仕組みとして定着させることで、安定した施設運営につながります。

リピート通知^{※1}

特定の動作が継続している場合はリピート機能により繰り返し通知し、事故発生時の見逃しを防止。



声かけ機能^{※1}

事故が発生した場合などは事前に登録した音声で声かけが可能。



音声付き映像^{※1}

ライブ映像や前後動画にも音声で録音されるため、詳細な状況を確認することが可能。



先進の見守り

無線LAN(及び有線LAN)環境を利用することでリアルタイムな運用が可能です。



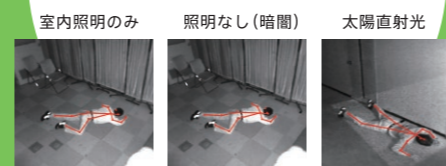
人物追従機能

人感機能を搭載したセンサーが室内全体を立体的にカバーし、広範囲^{※3}の見守りを実現。



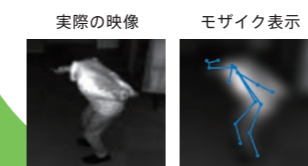
昼夜検知可能

暗闇でも見えない赤外光で撮影しているため、外部環境変化の影響を受けずに検知可能。



プライバシー設定

「見守り重視」や「撮影NG」など多様な映像プランから選択し、プライバシーに配慮した個別設定が可能。



※1 2026年リリース予定 ※2 ミライアイ用管理PCサーバが必要です ※3 幅3m×奥行き6m・最大18㎡

システム活用1

事故の早期発見と情報共有



センサーが転倒事故を検知するとスタッフの所持しているモバイル端末へ通知。ライブ映像や事故発生の前後動画により詳細な状況確認ができるため、迅速なケアを実現します。

システム活用2

最適なオペレーション構築



事故の発生状況や要因などの情報を可視化、蓄積することで、事故時のオペレーションの改善・構築材料に。さらに運用方法や情報を共有することで他職種との連携も最適化されます。

介護サービスの 高品質化

ミライアイのシステムを活用することで、介護サービスの質が飛躍的に向上します。それにより、ご利用者の安心感が増すだけでなく、スタッフの負担軽減や労働意欲の維持にも貢献し、業務の最適化につながっていきます。

システム活用3

再発防止策の立案



事故を検知した記録映像から、事故発生の傾向を把握・分析することが可能に。発生時間、発生場所、発生に至る行動など詳細に分析することで再発防止策の立案に活用することができます。

システム活用4

ご利用者ごとの予測と予防



最大約90日間の保存が可能な映像データで、ご利用者ごとの生活リズムや行動リスクを可視化。ご利用者の生活特性を把握・検証することで適切なケアを可能にし、先手の介護が実現します。